

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

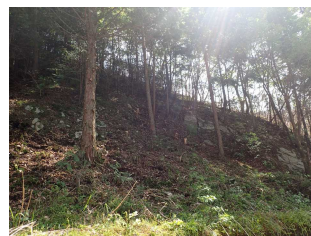
人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with
Environmentally Progressive Companies.

協働の森パートナーズ協定については
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：西尾レントオール株式会社様
協定森林：「ブルーの森」
開催日：令和5年5月11日（木）、18日（木）
開催場所：高知県
参加者数：58名
（西尾レントオール(株)・仁淀川町・高知県）



令和4年5月31日にパートナーズ協定の締結をいただいていた西尾レントオール株式会社様の第1回目の研修会が開催されました。

研修は5月10日～12日、17日～19日の2回に分けて行われ、そのうち仁淀川町の協定森林「ブルーの森」での研修活動は、それぞれ11日、18日でした。

研修1日目は、仁淀川町林業振興センターで高知県や仁淀川町の国産木材の流通、林業の取り組み等を学ばれました。

そして2日目は、「ブルーの森」で株式会社片岡林業のみなさんの指導のもと、間伐、チェーンソー体験、除伐等の林業体験を行いました。



用意していただいた軍手と長靴を装着して、いざ森林へ！



西尾レントオール(株)は、土木・建設業関係機械・機材のレンタル業を行っており、「若い新入社員に、自分たちが取り扱っている商品がどのような現場でどのような人に使ってもらっているのか体験してほしい」と同行された上司の方がおっしゃっていました。

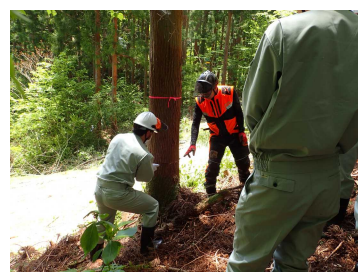
間伐予定地に到着し、ヘルメットも装着。作業の注意事項や説明を受けた後、間伐開始です。目的樹種の生育を妨げる樹木を伐採する除伐作業にも汗を流します。



少しずつ、交代で伐り進みます。斜めに伐るのは難しい！



間伐した木で、チェーンソー体験してもらいました。



3日目は、高知市内観光ののち高知県森連会館に向かい、CLT建築物の見学など高知県の木造建築の取り組みについて学びを深められたそうです。

今回の協定森林での研修活動が、参加された社員のみなさまにとってよい経験、学び、そして思い出となりますように。

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.